

# コリアン・マイノリティ研究会

## 第213回月例研究会

### ロシアのウクライナ侵攻下であられる

### 「北方領土」意識の問題を考える

木村 敬さん(ピリカ全国実・関西)

ロシアのウクライナ侵攻により、日本の中で軍備増強の必要性をあおる世論の醸成がつくられつつあります。その中で、「北方領土」という言葉がたびたび出てくるのを耳にしていると思います。しかし、「アイヌ」という言葉にふれられることはありません。

アイヌ語を語源とする4島の名称を変えようとするロシアのニュースがありましたが、その中で対日強硬派のロシア地理学会サハリン支部ポノマリョフ支部長は「名前はアイヌ語であるだけでなく、今やロシア文化、ロシア史の要素となっている」と語っている一方で、日本のニュースバラエティでは、「日本語の地名が変えられようとしている」「歴史的に一度も外国の領土になったことがない」と訴えていました。ロシアのプロパガンダを批判するメディアは自国のプロパガンダには目をつむり続けて、プロパガンダを続けています。

私たちは、政府が「北方領土」と呼ぶ地域のことをあまりにも知らないのではないのでしょうか。主にクナシリ・メナシの蜂起と樺太千島交換条約下のアイヌ民族の歴史を見ることで、国家の歴史観の問題を理解できる学習会にしたいと思います。

また、あわせて「北方領土意識」というものがどのように醸成されているかを団体とお金の流れを通して解説したいと思います。

ピリカ全国実・関西 <https://pirika-mosir.cocolog-nifty.com/blog/>

日時:2022年6月18日(土)17:30~19:30

場所:NPO 法人 猪飼野セツPARAM文庫(大阪市天王寺区細工谷2-14-8)

近鉄「大阪上本町駅」から8分・地下鉄「谷町九丁目駅」・環状線「桃谷駅」から10分、環状線・地下鉄・近鉄「鶴橋駅」から15分

参加費:800円・会員600円・学生以下無料

どなたでも大歓迎!【要予約】090-9882-1663 [masipon@nifty.com](mailto:masipon@nifty.com)

主催:コリアン・マイノリティ研究会(NPO 法人猪飼野セツPARAM文庫内)

<https://white.ap.teacup.com/korminor/> 文庫 <https://sepparam-bunko.jimdo.com>